

日本女子大学理学部化学生命科学科 合格者の皆様へ

## パソコンの購入について

合格、おめでとうございます。例年、入学前にパソコンの選び方の問い合わせがありますので、化学生命科学科でのパソコンの活用状況などについてお知らせさせていただきます。

当学科の授業や活動の中では、実験科目のレポート作成やプレゼンテーションなどを中心に、パソコンが必要となることがあります。また、学科科目以外の科目でも、Web サイトの閲覧などが予習・復習などで必要となる場合があります。そこで使用する主なソフトウェア（アプリ）としては、Microsoft Word、Excel、PowerPoint およびインターネットブラウザとなります（当大学では Microsoft 社と包括契約を行っているため、これらの汎用ソフトの最新版を、在籍期間中、無料で使用可能です）。すでにお持ちのパソコンで対応できる場合は多いと思いますが、新規購入の場合も、これらの汎用ソフトが使用できる機種であれば問題ありません（新入生向けに大学生協がすすめる機種で十分と思われます）。なお、パソコンは Windows と Mac のいずれでも構いません。

当学科の学生実験のデータのやりとりを USB メモリスティックで行う場合があります。そのため、USB に対応できるパソコンを推奨します。現時点では、Zoom などを使った同時双方向型の遠隔授業は行っておりませんが、カメラ・マイク内臓型であれば使用用途が広がるため便利かもしれません。

授業関係で個人のパソコンを大学へ持ち込む必要は、1 年次～3 年次の間はほとんどありません（中には常に持ち歩いている方もいらっしゃいます）。大学であれ自宅であれ、シラバスの閲覧、授業科目の登録あるいは e ポートフォリオへの入力などの作業は、スマホからでも可能ですが、パソコンなどの大きな画面を見ながら行った方が作業が楽になるケースは多いと思います（学内では、システムに登録後、WiFi に無料接続可能です）。一方、4 年次になってからは、研究室での卒業研究に関連して、実験データの整理、ゼミ資料の作成および論文作成などで、個人のパソコンを大学に持参する必要性は高くなります。ただし、大学ではパソコンの個人への貸し出しを行っていますので、緊急に必要な場合でも困ることはありません。

以上をご参考の上、購入や機種選択などご検討いただけましたら幸いです。

化学生命科学科